

# 放射線サーベイ記録(1/6)

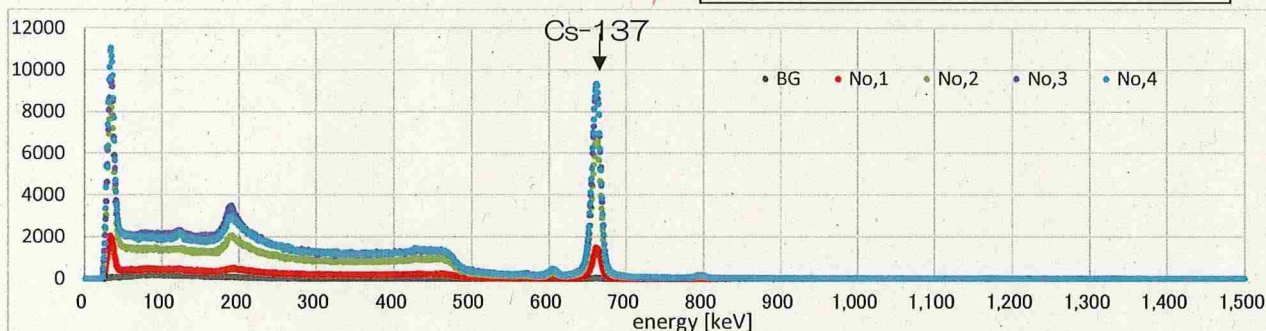
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ <input checked="" type="checkbox"/> ロスミア <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19 15:00 ~ 20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射能量の定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種: Cs-137 (詳細は、下図のスペクトル参照)

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価 (参考)

【参考値】 Cs-137 (測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価)

	単位	No.1	No.2	No.3	No.4
計数率	cps	87.2	411.9	551.4	566.6
放射能量	Bq	4.9E+06	2.3E+07	1.2E+08	3.2E+07
検出限界放射能量	Bq	1.1E+03	2.2E+03	1.0E+04	2.7E+03

承認	審査	作成
	2023.8.17	2023.8.17

# 放射線サーベイ記録(2/6)

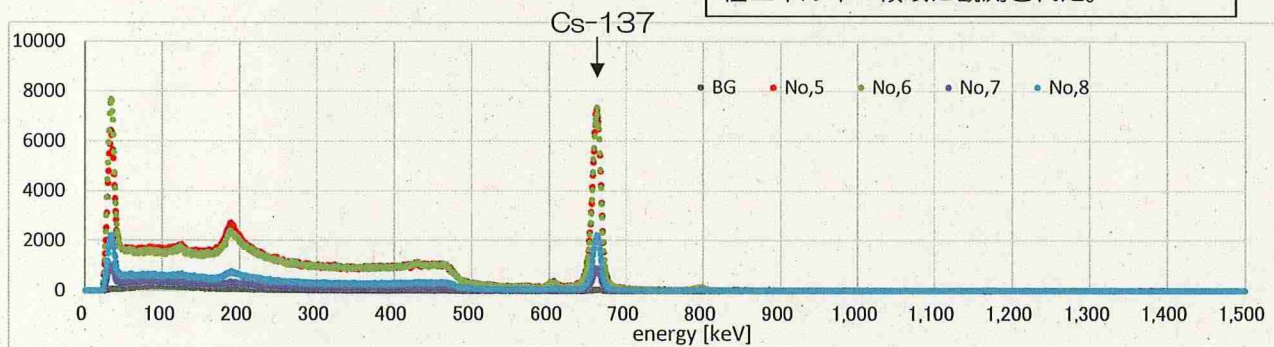
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ <input checked="" type="checkbox"/> ロスミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	<input type="text"/>
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19 15:00 ~ 20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射エネルギーの定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種：Cs-137 (詳細は、下図のスペクトル参照)

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価 (参考)

【参考値】 Cs-137 (測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価)

	単位	No.5	No.6	No.7	No.8
計数率	cps	427.4	426.9	49.6	131.4
放射エネルギー	Bq	5.2E+07	2.4E+07	1.1E+07	7.4E+06
検出限界放射エネルギー	Bq	5.1E+03	2.3E+03	3.6E+03	1.3E+03



# 放射線サーベイ記録(3/6)

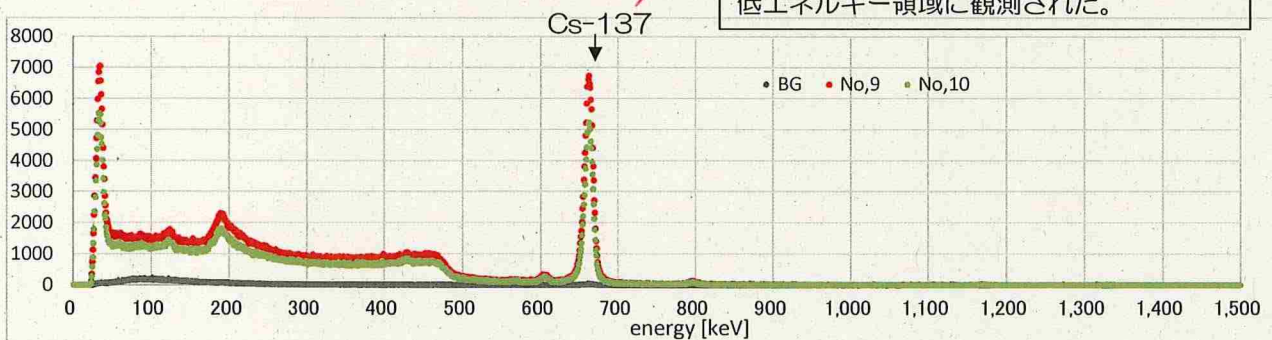
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ    ロスミア □ダスト    □核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19    15:00    ~    20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射能量の定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種：Cs-137（詳細は、下図のスペクトル参照）

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価（参考）

【参考値】 Cs-137（測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価）

	単位	No.9	No.10
計数率	cps	402.0	307.3
放射能量	Bq	4.9E+07	1.7E+07
検出限界放射能量	Bq	4.8E+03	2.0E+03

# 放射線サーベイ記録(4/6)

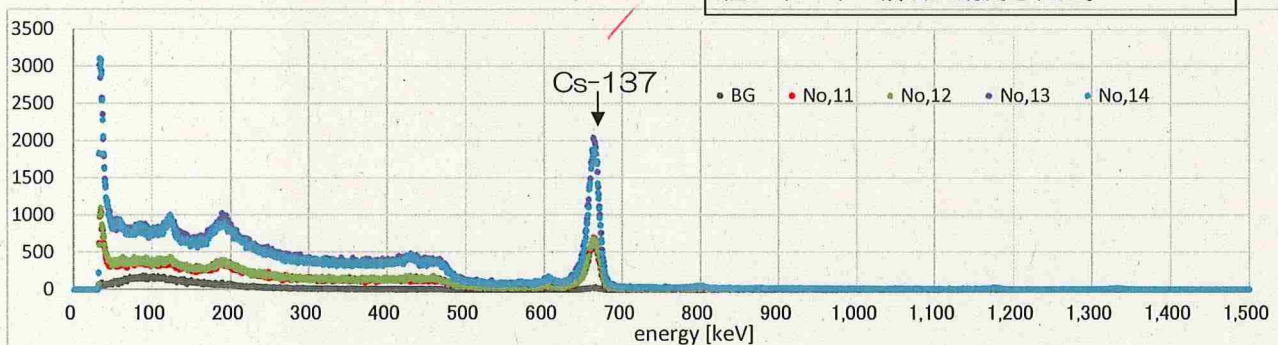
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ      □スミア □ダスト    □核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19    15:00    ~    20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射能量の定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種: Cs-137 (詳細は、下図のスペクトル参照)

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価 (参考)

【参考値】 Cs-137 (測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価)

	単位	No,11	No,12	No,13	No,14
計数率	cps	52.7	53.4	149.7	139.5
放射能量	Bq	3.0E+06	3.0E+06	8.4E+06	7.8E+06
検出限界放射能量	Bq	1.1E+03	1.1E+03	1.8E+03	1.8E+03



# 放射線サーベイ記録(5/6)

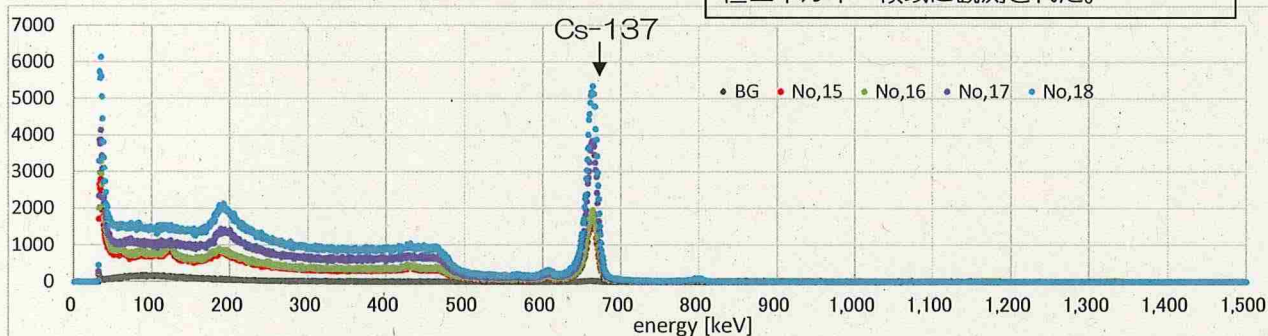
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ <input checked="" type="checkbox"/> ロスミア <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19 15:00 ~ 20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射エネルギーの定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種：Cs-137（詳細は、下図のスペクトル参照）

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価（参考）

【参考値】 Cs-137（測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価）

	単位	No,15	No,16	No,17	No,18
計数率	cps	123.1	134.1	272.8	376.8
放射エネルギー	Bq	6.9E+06	7.5E+06	1.5E+07	2.1E+07
検出限界放射エネルギー	Bq	1.7E+03	1.7E+03	2.1E+03	2.5E+03

# 放射線サーベイ記録(6/6)

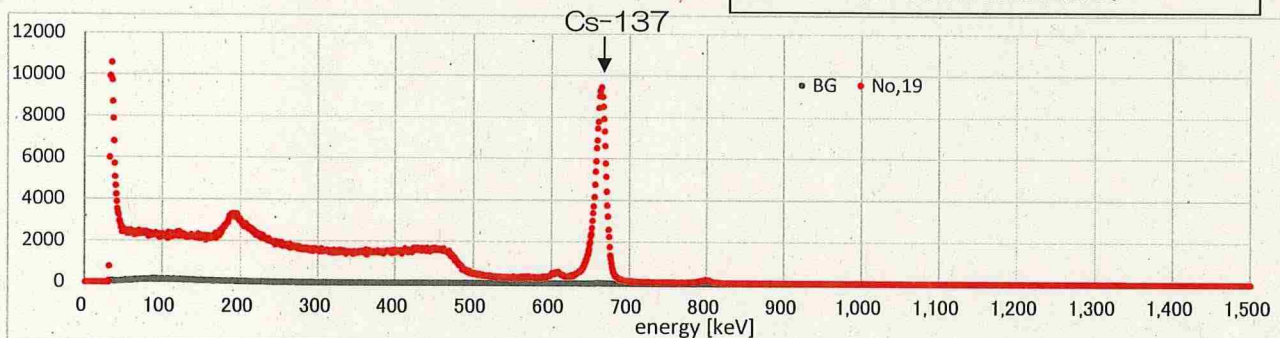
作業件名	1号機PCV内部調査(ROV-E) サンプル γスペクトル測定	測定項目	■γ      □スミア □ダスト   □核種分析
測定場所	定検用機材倉庫B棟	測定者	
測定目的	事故分析および構外輸送準備のため	測定器	F1-γスペクトル1-1 F1-γスペクトル1-2
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2023/7/19    15:00    ~    20:00		

1号機PCV内部調査で取得した堆積物のγスペクトル測定を行い、  
放射能の定性評価及び全吸収ピークを用いた放射エネルギーの定量評価【参考値】を行った。  
なお、定量評価においては試料の形状が異なるため点線源と仮定した。

## ■定性評価

核種：Cs-137（詳細は、下図のスペクトル参照）

主要核種はCs-137と評価。  
その他散乱線の影響と考えられるピークが  
低エネルギー領域に観測された。



## ■定量評価（参考）

【参考値】 Cs-137（測定試料以外からの影響を含めた保守的な評価）

	単位	No,19
計数率	cps	654.9
放射エネルギー	Bq	3.7E+07
検出限界放射エネルギー	Bq	3.2E+03